

布類(古着)

無料
週1回

★祝日収集を実施しています。各地域の集団回収を優先してご利用ください。

お問い合わせ 古紙・布類リサイクルお問い合わせセンター 受付時間/平日 9:00~17:00 ※土・日・休日、12/31~1/3の受付はありません。 ☎043-223-7767



ごみの分別排出ルール

- ①きちんと分別して出す
- ②決められた容器で出す
- ③収集日の早朝から朝8時までに出す
- ④地域で決められたごみステーションに出す

布類の出し方

①清潔な状態にする



②透明な袋・旧指定袋に入れて出す



雨天・
雨天予報時には
出せません。

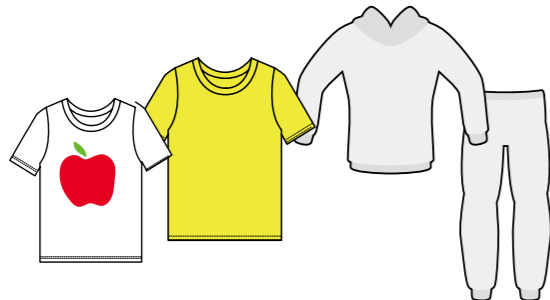


- 洗濯・乾燥し清潔にしてから、透明な袋に入れて出してください。
- 衣類は主にそのまま古着としてリサイクルします。まだ着られるものを目安に、必ず清潔な状態で出してください。

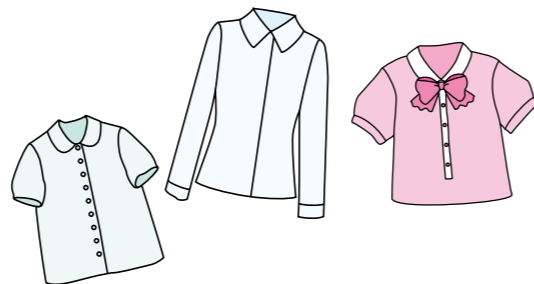
少しの湿気でもカビが生え、リサイクルできなくなるので、収集までに雨が降りそうな場合は、次回の収集に出してください。

布類の品目

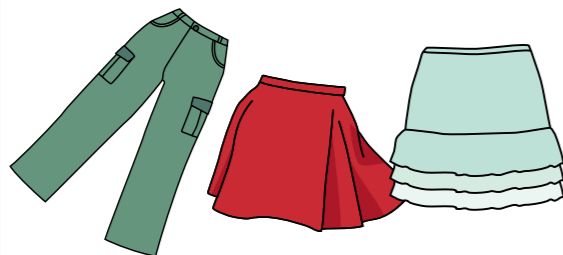
Tシャツ・スウェット



Yシャツ・ブラウス



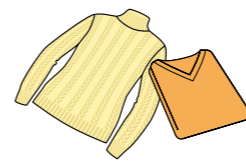
パンツ・スカート



デニム

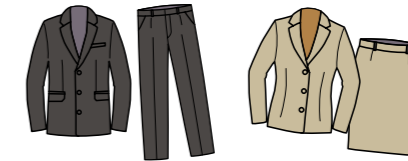


セーター・ベスト

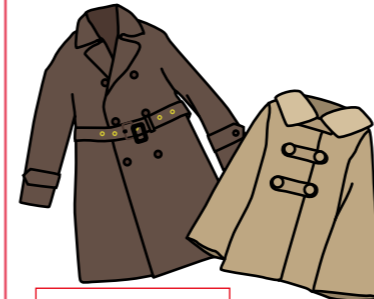


手編みのものは
可燃ごみへ

スーツ



コート



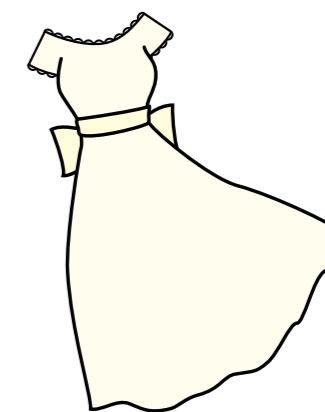
中に綿や羽毛が入ったものは
可燃ごみへ

和服



反物・帯・帯締めは
可燃ごみへ

ウェディングドレス



ご注意ください! 下記に該当するものは可燃ごみへ(指定袋に入らないものは粗大ごみへ)

中に綿や羽毛が入ったもの▶湿気を含みやすくカビが生えやすいため

クッション、ダウンジャケット、はんでん、枕、布団、座布団、ぬいぐるみ など

古着として適切でないもの▶古着として需要がないため

下着、制服、作業着(会社の制服やつなぎなど)、水着、ユニフォーム、手作りの衣類

小物・毛布▶リサイクル品として需要がないため

小物の例・・・帯、かばん、くつ下、手袋、反物(着物は布類で出せます)、革製品(靴、かばんなど)

使い古したもの▶汚れやおいのあるもの、ほつれていたり、破れているものは古着として着られないため

足拭きマット、下着、寝具、ペット用品、タオル、ハンカチなど



古紙・布類の集団回収

お問い合わせ先 古紙・布類リサイクルお問い合わせセンター ☎043-223-7767
お申し込み先 収集業務課 ☎043-245-5246

自主的に古紙・布類を集め資源回収業者に引き渡している市内の地域団体(町内自治会、PTAなど)に対して、補助金を交付しています。補助金の交付には市への登録が必要です。詳しくは、ホームページでご確認ください。

千葉県 集団回収 検索



町内自治会

PTA

子供会



小規模事業所の参加

小規模事業所から出る古紙も、集団回収団体を通して無料で出すことができます(事前に集団回収団体からの登録が必要です)。

知っておきたい
ごみのルール・
支援制度

目指そう!
ごみのリサイクル

可燃ごみ

びん・缶
ペットボトル

古紙
(段ボールなど)

布類
(古着など)

木の枝
刈り草・葉

家電製品

プラスチック製品

不燃ごみ
(金属製品など)

有害ごみ
(スプレー缶など)

粗大ごみ

生ごみを
減らそう!

使用済
てんぷら油など

その他

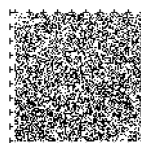
分別早見表

各地域の収集日

多言語対応
について

清掃施設の
ご案内

音声コード
Uni-Voice



知っておきたい
ごみのルール・
支援制度

目指そう!
ごみのリサイクル

可燃ごみ

びん・缶
ペットボトル

古紙
(段ボールなど)

布類
(古着など)

木の枝
刈り草・葉

家電製品

プラスチック製品

不燃ごみ
(金属製品など)

有害ごみ
(スプレー缶など)

粗大ごみ

生ごみを
減らそう!

使用済
てんぷら油など

その他

分別早見表

各地域の収集日

多言語対応
について

清掃施設の
ご案内

音声コード
Uni-Voice

